

『魔力の胎動』 東野 圭吾 著

(分類: Fヒ)

自然現象を見事に言い当てる、彼女の不思議な“力”は何なのか。彼女は、悩める人たちを救えるのか-。「ラプラスの魔女」の前日譚。『小説野性時代』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。



『敗れども負けず』 武内 涼 著

(分類: Fタ)

使命に目覚める者、伴侶を見つけた者、負けることでしか望みを叶えられなかった者…。負の教訓として歴史に名を残す敗戦の将たちが、どん底から立ち上がる様を描く時代連作。『小説新潮』掲載に加筆し単行本化。



『三成最後の賭け』 矢的 竜 著

(分類: Fヤ)

誇大妄想に陥った秀吉の朝鮮出兵。チャンス到来とばかり豊臣政権の弱体化を狙う家康。豊臣政権のプランナー・石田三成はやむを得ず面従腹背の道を探り、死を覚悟で日朝講和に漕ぎつけるが…。



『湖畔の愛』 町田 康 著

(分類: Fマ)

龍神が棲むという湖のほとりに、今日も一面、霧が立ちこめる。創業 100 年を迎えた九界湖ホテルは、笑いと愛のニルバーナ! 天変地異を呼ぶ笑劇恋愛小説。全 3 編を収録。『新潮』掲載を単行本化。



『非体』 連城 三紀彦 著

(分類: Fレ)

40 年前に消えた母を探し韓国へ来た男の物語は、それを書きつつある作者自身の記憶と次第に混じり合う…。出生の秘密をめぐるミステリと私小説的メタフィクションを融合させた実験長篇。『すばる』連載を単行本化。



『青空と逃げる』 辻村 深月 著

(分類：Fツ)

深夜の電話が、母と息子の日常を奪い去った。疑心、恐怖、そして怒り。壊れてしまった家族が、たどり着く場所は…。一家の再生の物語。『読売新聞』連載を単行本化。



『花のいのち』 瀬戸内 寂聴 著

(分類：9 1 4セ)

95歳を超えて現役の作家・僧侶として活躍する著者が、四季折々の花から人生の旅路をたどり、命の輝きを綴るエッセイ集。幸福の智慧があふれる全41篇を収録。『Torino』『趣味の園芸』連載を単行本化。



『犬棒日記』 乃南 アサ 著

(分類：9 1 4ノ)

あんな人やこんな人。「いるいる!」とうなずくか、「うそでしょ?」と首をひねるか。ひとたび外に出てみれば、そこは謎めく不思議な世界。数々の傑作小説を著している著者の、圧倒的人間観察記。『小説推理』連載を単行本化。



『人生はおもしろかった人の勝ち』 萩本 欽一 著

(分類：7 7 9ハ)

おもしろく生きること、年齢は関係ない。いくつになろうが、おもしろく生きようと思えば、おもしろく生きられる。73歳で大学生になった萩本欽一が、一度きりの人生を楽しむコツを紹介する。



『日帰り旅行は電車に乗って 関西編』 細川 貂々 著

(分類：2 9 1ホ)

ほんのちょっとした運賃で、夢の時間がやってくる。家族で関西に引っ越してきた著者が、春夏秋冬を楽しむ“ぶらり電車の旅”をマンガで紹介。切り取り式MAP付き。『みんなのミシマガジン』連載を再構成し、書き下ろしを追加。



『ペンタゴン・ペーパーズ「キャサリン・グラハム わが人生」より』

キャサリン・グラハム 著 (分類: 289.3グ)

ニクソン政権と対立し、報道の自由を守り通したことで、『ワシントン・ポスト』を世界的な有力紙にした伝説のジャーナリスト、経営者であるキャサリン・グラハムが、女性解放運動、ペンタゴン機密文書事件などについて綴る。



『医学部』 鳥集 徹 著

(分類: 490ト)

もはや東大をしのぐ難関と化した医学部。高偏差値化の陰で「医師に向かない学生」が増加し、モラルとモチベーションの低下が進む。そして「医師余り時代」の到来…。権威崩壊の医学部の内実を赤裸々に描く。



『図解 身近にあふれる「生き物」が3時間でわかる本』

左巻 健男 著 (分類: 480サ)

地球史上最大の昆虫はトンボだった? 伝書鳩はなぜ手紙を届けられるの? カルガモはなぜ春になると引っ越しするの? 身のまわりにいる生き物のナゾを解き明かす。



『日本茶の事典』

(分類: 596)

おいしい日本茶の淹れ方、栽培や製造といった日本茶の基礎知識、日本茶を使ったおいしいレシピ、歴史や茶道の心得、闘茶などの日本茶の文化史を紹介する。お茶の魅力を高める茶器選びのポイントや正しいお茶のマナーも掲載。



『おたからサザエさん1巻、2巻』 長谷川 町子 著 (分類: 726.1ハ)

長谷川町子生誕 100 年記念! 新聞でしか見られなかった、単行本未収録の 4 コマ漫画「サザエさん」を集成。『夕刊朝日新聞』『朝日新聞』の掲載年月日順に、原画もしくは紙面からスキャニングしたものを掲載する。



新しく入った 児童図書・YA
(4/8) 予約受付いたします！

『コヨーテ 七人の巨人とたたかう』 高野 由里子 編訳 吉沢 たつお 絵
ある山に、人間を食べる七人の巨人のきょうだいがいました。このままでは村が全滅して
しまうと、村の長老は、コヨーテに助けを求め…。アメリカインディアンに神ともされるコヨー
テと動物たちの8つのおはなしを収録。

(小学中学年～)



『おべんとうしろくま』 柴田 ケイコ 作・絵

おべんとうが大好きな、くいしんぼうのしろくまは、「おべんとうのなかにはいつてみたら、
どんなかんじかな?」と想像してみることに。おにぎり、のりべん、さんまべんとう…。どう
なるかな? 「しろくま」シリーズ第3弾。

(幼児～)

